

第7号様式（京都府地球温暖化対策条例施行規則第23条関係）

第1号様式（京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例施行規則第3条関係）

特定建築物排出量削減計画書 兼 特定建築物再生可能エネルギー導入計画書

(宛先) 京都府知事	令和元年 7月 8日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 東京都新宿区四谷二丁目9番地15 東京ユナイテッド総合事務所内	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 合同会社ニューツーリズム・トリップベース1号 代表社員 一般社団法人ニューツーリズム・トリップベース 職務執行者 森田 威

工 事 の 種 別		<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工 事 着 工 予 定 年 月 日		令和 1 年 8 月 1 日			
工 事 完 了 予 定 年 月 日		令和 2 年 7 月 31 日			
特定建築物 の 概 要	名 称	(仮称)NTB 京都宮津 新築工事			
	所 在 地	京都府宮津市字新浜 1994 番、字魚屋 1004 番 4、1004 番 6			
	構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上 5 階地下 0 階	
	敷 地 面 積	平方メートル 1,286.13	高 さ	メートル 20.86	
	建 築 面 積	平方メートル 759.78	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	3,437.60 平方メートル ( 平方メートル)	
	用途別の床面積	住 宅	平方メートル		
		ホ テ ル 等	3,437.60	平方メートル	
		病 院 等	平方メートル		
		物 品 販 売 業 を 営 む 店 舗 等	平方メートル		
		事 務 所 等	平方メートル		
		学 校 等	平方メートル		
		飲 食 店 等	平方メートル		
		集 会 所 等	平方メートル		
	工 場 等	平方メートル			
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		サステナビリティランキング BEE = 1.6 A			

第7号様式（京都府地球温暖化対策条例施行規則第23条関係）

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	4.04立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル
	使用する用途	庇天井、デッキ材及び下地材	
	府内産木材等の使用基準量	3.95立方メートル	
	当該建築物における木材の使用量の合計量	4.04立方メートル	
	木材が使用可能な居室の合計面積	1708.83平方メートル	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概	要
<input checked="" type="checkbox"/>	外壁、屋根又は床の断熱	発泡ウレタン内断熱材使用	
<input checked="" type="checkbox"/>	窓の断熱又は日射の遮蔽	客室窓に複層ガラスを採用	
<input checked="" type="checkbox"/>	エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明採用、エネルギー効率の高い空調設備採用	
<input checked="" type="checkbox"/>	環境への負荷が少ない材料の利用	杭に高炉セメントB種を採用	
<input checked="" type="checkbox"/>	節水型設備の設置	節水コマ、自動水栓等に加えて、省水型機器を採用	
<input type="checkbox"/>	雨水、雑排水等の利用		
<input checked="" type="checkbox"/>	耐用年数が長い材料及び設備の利用	構造はRC造、空調・給排水配管に耐用年数の長い材を採用	
<input checked="" type="checkbox"/>	建築物の維持管理の容易性に対する配慮	地下ピットを設け、設備配管ルートを確保。	
<input checked="" type="checkbox"/>	緑化の実施	外構を積極的に緑化	
<input type="checkbox"/>	その他		

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる資料を添付してください。

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。

第1号様式（京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例施行規則第3条関係）

再エネ設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	①太陽光	47,878.65メガジュール
	②風力	メガジュール
	③水力	メガジュール
	④地熱	メガジュール
	⑤太陽熱	メガジュール
	⑥バイオマス	メガジュール
	⑦その他（ ）	メガジュール
	再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	47,878.65メガジュール
効率的利用設備の導入	再生可能エネルギーを効率的又は自立的に利用するための設備	概 要
	<input type="checkbox"/> 蓄電池	
	<input type="checkbox"/> エネルギーマネジメントシステム	
	<input type="checkbox"/> その他	

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、導入する再エネ設備又は効率的利用設備の内容が分かる書類を添付してください。